

健保だより

2020年7月

第229号

広島県自動車販売健康保険組合

令和元年度決算概要

令和元年度決算が組合会書面審議により、可決・承認されましたのでお知らせします。

令和元年度の決算は、経常収支差引額で1億4,943万円の黒字となり、10年ぶりの黒字決算となりました。

一般勘定

収入面では、(株)スズキ自販広島がスズキ健保へ移管し組合を離脱したことにより保険料収入が前年決算比で約4千万円減額となりましたが、新規採用者数の伸びや標準報酬及び賞与額の増加により当初予算比では約9千万円の増加となりました。国庫補助金収入は高齢者医療制度への負担割合が高い組合に交付される4,596万円と保険者機能強化支援事業に伴う交付金378万円及び特定健診等に要する経費に対する補助金として61万円で、計5,035万円の交付を受けました。総収入額は23億3,231万7千円となりました。

支出面では、被保険者の皆様及びご家族の医療費等である保険給付費は1事業所の離脱によって、前年度より1,087万円減少の10億215万円ですが、一人当たり金額では255,782円と6,759円の増加となりました。高齢者医療制度に対する納付金等の義務的経費の総額は8億3,293万円と前年度と比較して約2億円の減少となったことから、10年ぶりの経常黒字の要因となりました。保健事業費は健診等の疾病予防を目的とした事業や健康づくり等の各種事業を行うための費用ですが、保険者機能強化支援事業として一部の事業を実施したことにより、8,307万円となり前年度と比較して約548万円の増加となりました。総支出額はその他の経費も含めて、19億9,116万円となりました。

これらの結果、収支差引額（決算残金）は3億4,115万7千円となり、組合財政の健全性を示す経常収支差引額では1億4,943万7千円の黒字決算となりました。

介護勘定

一般勘定と同様に、保険料収入が予算時より750万円増収となったため、決算残金は1,174万6千円となりました。

後期高齢者が急増する「2022年危機」を目前に控え、さらに今年度は、新型コロナウイルス感染症のパンデミックによる景気の減退と雇用情勢の悪化が、健康保険組合へどれほど悪影響を及ぼすか予想ができない状況となっています。とはいえ、一刻も早く感染流行の収束と経済の立て直しのためには、感染拡大および医療崩壊の防止が最優先であることは言うまでもありません。

厚生労働省は4月、新型コロナウイルス感染症の感染予防のための特別措置として、オンライン診療を解禁し、電話やビデオ通話を使った診療がスタートしました。ICT（情報通信技術）の進歩を背景に医療現場も大きく変わりつつあります。2021年3月を目途にオンラインによる資格確認の開始を予定しており、ICTの導入が進められています。当健康保険組合としましても、ICT等を活用して保険事務の効率化を進めながら、効果的・効率的な保健事業を実施していきます。

皆さまにおかれましても、引き続き新型コロナウイルスへの感染防止に努めていただき、健康維持・増進を心掛けてくださいますようお願いいたします。

令和元年度収入支出決算概要

健康保険

POINT 1

報酬、ボーナス額の伸びにより増加
前年度決算比で一人当たりの保険料が1.02%増加

POINT 2

国から助成金
高齢者医療支援金等負担金に係る助成金等5,035万円の交付を受けました。

POINT 3

保険給付費は予算時より増加
医療費の給付や出産の際などの手当金等、各種の給付に充てるための費用です。予算時より795万円増加し、予備費を充当しました。

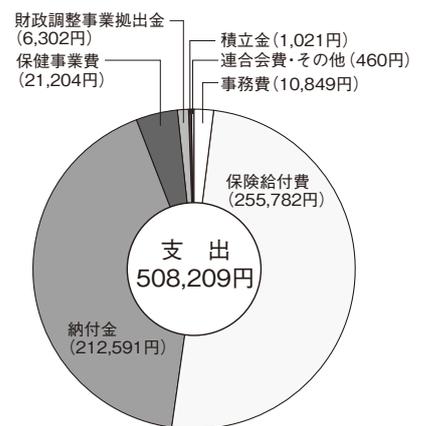
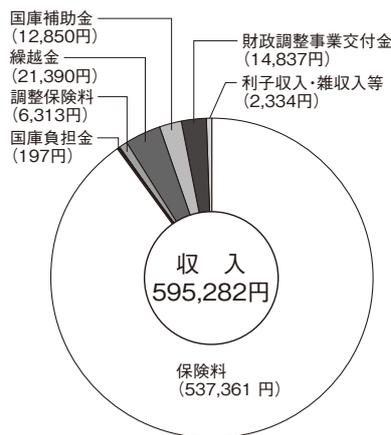
POINT 4

健保財政を左右する納付金
高齢者の医療を支えるために健保組合が負担する納付金は、前年度より2億円減少したことにより、黒字決算の要因となりました。

収 入 (千円)	
保 険 料	2,105,382
国 庫 負 担 金	771
調 整 保 険 料	24,733
繰 越 金	83,806
国 庫 補 助 金	50,345
財政調整事業交付金	58,133
利子収入・雑収入等	9,147
合 計	2,332,317
経 常 収 入 合 計	2,115,907

支 出 (千円)	
事 務 費	42,506
保 険 給 付 費	1,002,152
納 付 金	832,933
保 健 事 業 費	83,076
財政調整事業拠出金	24,690
積 立 金	4,000
連 合 会 費 ・ そ の 他	1,803
合 計	1,991,160
経 常 支 出 合 計	1,966,470
決 算 残 金	341,157
経 常 収 支 差 引 額	149,437

被保険者1人当たりの額



介護保険

収 入 (千円)	
介 護 保 険 料	204,232
繰 越 金	6,418
国 庫 補 助 金	2,254
利 子 収 入	2
合 計	212,906

支 出 (千円)	
介 護 納 付 金	201,160
合 計	201,160
決 算 残 金	11,746

健保組合からのお知らせ

被扶養者の確認（検認）をします

◎届出は7月31日までにお忘れなく！

被扶養者に異動が生じた場合や、再就職や新たな年金受給などにより収入が変動し扶養形態が変化していることなどの実態を正しく把握することを目的として、健保組合では、被扶養者の確認（検認）を毎年実施することとしています。

対象者の方には、事業所から届出方法などのご案内と調査表を配付しますので、**調査表に相違がないか確認・記入いただき、必要書類を添付して、7月31日（金）までに事業所健康保険事務担当に提出をお願いします。**

なお、今年度もマイナンバー制度による情報連携により健康保険組合が所得情報を確認しますので、所得証明書の提出は必要ありません。

また、就職などによりすでに被扶養者でなくなっている方は、「被扶養者異動届」に保険証を添付して、事業所経由で健康保険組合に速やかに届出ください。

※被扶養者の収入には非課税所得である通勤手当等も含まれますので、所得確認において被扶養者認定基準以内の収入であっても通勤手当等を含めて基準を超えれば、被扶養者としては非該当となります。このため、通勤手当を確認させていただく場合があります。

保健事業の中止について

◆令和2年度軟式野球大会の中止

毎年、体育奨励、健康づくり事業の一環として開催している健康保険組合軟式野球大会は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し中止としました。

◆健保連広島連合会軟式野球大会

当組合を代表して1チーム出場している健保連広島連合会軟式野球大会については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

◆健康づくりウォーキング大会の中止

10月の健康強調月間に併せて実施されている、健保連広島連合会主催による「健康づくりウォーキング」は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりましたのでお知らせします。

負傷原因の照会について

健康保険組合では保険給付の適正化を図るために、負傷（けが）の原因を確認しています。

令和2年4月受診分から被扶養者（家族）の方についても照会させていただきますので、照会が届いた場合は、保険給付を行うために必要となりますので、回答していただきますようお願いいたします。

なお、接骨院へかかった場合の負傷原因照会については、(株)ケーシップへ業務委託していますので、回答期限までに回答（(株)ケーシップ宛へ）していただくようお願いいたします。

健康に拍手！

本年度の健康者表彰（463名）が
決まりました

平成31年1月から令和元年12月までの1年間、医療機関等に一度も受診されなかった「健康者（被保険者）」の表彰を受けられた方々は、459名で、「家族ぐるみ健康者」の表彰を受けられた方は4名です。
なお、該当者の方々には記念品をお贈りしました。



熱中症予防のポイント

マスクを着用していると体に熱がこもりやすくなり、熱中症のリスクが高まります。以下の点に、十分に注意しましょう。

●熱さを避ける

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・換気扇や窓開放によって換気を確保
- ・涼しい服装にする
- ・暑い日や時間帯は無理をしない



●適宜マスクをはずす

- ・気温、湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・人と十分な距離（2 m以上）を確保できる場合は、マスクをはずす

●こまめに水分補給を

- ・1日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

●日頃から健康管理を

- ・日頃から体温測定、健康チェック

●暑さに備えた体作りを

- ・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度の運動を



新型コロナウイルス接触確認アプリのご案内

新型コロナウイルス感染症の拡大防止につながることを期待される「新型コロナウイルス接触確認アプリ」について厚生労働省から案内がありましたのでお知らせします。

接触確認アプリは、新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について、通知を受け取ることができる、スマートフォンのアプリです。

なお、個人が特定される情報や、陽性者と接触者との関係についての情報は一切記録されず、プライバシーは十分保護されていますので、アプリをご活用いただき感染拡大の防止に努めていただきますようお願いいたします。

詳しくは、厚生労働省のウェブサイトをご参照ください。

アプリのインストール先



iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら



詳しくはこちら

厚生労働省
ウェブサイト



健康保険組合の現況（令和2年5月末現在）

1. 事業所数	17社	4. 平均年齢	40.24歳（男40.97歳、女36.35歳）
2. 被保険者数	4,013人（男3,379人、女634人）	5. 被扶養者数	4,088人
3. 平均標準報酬	352,129円（男371,122円、女250,899円）	6. 前期高齢者数	182人

健康保険組合では、8月12日(水)、13日(木)、14日(金)の3日間をお盆休みとし、8月15日(土)、16日(日)についても通常の休業日と併せ8月12日(水)から8月16日(日)の間は一斉休業に入ります。被保険者の皆様方には大変ご迷惑をお掛けすることになりますが、ご理解とご協力をお願いします。